# 財政収支試算における前提条件

## １　人口

過去５年間（R 元～R5）の平均増減人数　△２，２０６人／年

## ２　１人あたり有収水量

特殊要因のあった年度を除く過去５年間（R 元、R4、R5）の平均水量
（R2、R3 はコロナ禍の巣ごもり需要により若干増加していたため除く）

水道　１０８．５８㎥／年／人
下水道　１０８．０６㎥／年／人

## ３　物価上昇率

各種業務委託、動力費（電気料などの光熱費）や各種資材などは価格上昇を見込む

２．２％／年

## ４　企業債借入における長期金利

最新の状況（１．７％）を勘案し設定
５年据え置き、元利均等３０年償還　１．９％／年

## ５　工事費

国土交通省発表の建設工事デフレーターを参考に上昇率を設定　５．０％／年

## ６　修繕費

期間内に予定されている機器、施設修繕を見込む
（物価上昇率等を反映した数値）